

フラワーセンターのサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 5社

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、事業参加者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

募集要項・管理基準等について

- ①兵庫県内に本社（事業所）を有する事業者に限定しないでほしい（2社）。
- ②審査基準を明確にし、応募要項等への記載をお願いしたい（2社）。
- ③現状の雇用をどうするのか、方針があれば記載いただきたい。
- ④現指定管理者が評価上有利になると新規参入しにくいので配慮してほしい。
- ⑤新型コロナによる収入の落ち込みは指定管理者だけでは対応できない。県の対応（減収補填等）を明示いただければ。

情報提供について

- ①温室等施設のリスクに関する情報提供をお願いしたい（建物等の現況や不具合の箇所、更新予定の有無、建て替えに伴う一部閉鎖の可能性等）（2社）。
- ②現在の体制（人員配置）や施設管理費（指定管理料等）がわかれば検討しやすい。
- ③現在の体制や来園者に関する情報（客層、属性等）に関する情報提供をお願いしたい。
- ④運営費の内訳などの情報の提供をお願いしたい。
- ⑤利用者アンケートの結果があると施設の今後の方向性の検討材料になる。

指定管理期間について

- ①最低でも5年だと思うが10年だと長い。
- ②3年は短すぎる。最低でも5年は必要。
- ③3年は短い。5～10年は必要と思う。
- ④3～5年が良い。Park-PFIのように投資が必要であればもっと長い期間が必要。
- ⑤3年は短い。5年位が良い。Park-PFIなど自己投資を伴う場合はもっと長くても良い。

自主事業について

- ①レストラン、売店はいずれも自社直営で実施可能。
- ②既存の売店機能等を自社のノウハウで強化したいので、売店・レストラン等の運営者は自由に設定できるようにしてほしい。

③自主事業で実施できる範囲をなるべく広くしてほしい。また、実施できる範囲を募集の際に示してほしい。

公募時期・公募期間について

①公募期間は2ヶ月で問題ないが、公募申請にかけられる人員に限界があるので、可能な限り公募の時期や年度を分散してほしい（3社）。

②公募期間は2ヶ月で問題ないが、準備に半年は必要なので、公募の有無と応募条件はそれよりも早く示してほしい。

③質問への回答の内容によって応募の可否や指定管理料の積算に影響するので、質問のタイミングは2回ほしい。

④特に問題はない。

引継ぎについて

①引継ぎのための臨時休園期間などの条件を明記してほしい。1か月程度の引き継ぎ準備期間は必要と考える。

②県の事情はわかるが、引き継ぎ期間3ヶ月はハードルが高い。

③引き継ぎの資料がない場合や内容が不十分な場合があるので、県に中に入ってほしい。

その他

①植栽管理面など単独での受注は難しいので、他社と組んで取り組みたい（2社）。

②施設に特化した技術やノウハウを持つ職員はできれば引き続き雇用したい。

担当者：農政環境部農政企画局農産園芸課 福尾
TEL：078-362-3449
メール：Nori_hisa_Fukuo@pref.hyogo.lg.jp